

緊急土曜報道！ CDC が確認：ワクチンは大量の副作用と死を引き起こす

—その他数件のニュース—

Infowars.com

June 12, 2021

<https://www.infowars.com/posts/emergency-saturday-broadcast-cdc-confirms-vaccines-triggering-massive-side-effects-death/>

また G-7 は、気象ロックダウンと、核家族の非合法化を通告した。

アレックス・ジョーンズ報道解説：—CDC（疾病予防管理センター）は、実験的 mRNA Covid ワクチンが、全国を通じて、厳しい副作用と死を、引き起こしていることを認めた。一方で、イギリスで行われている G-7 のグローバリストたちは、家族（制度）と移動の自由に対し、宣戦を布告した。

（特報）地上の全人類は殺されるべきか？

<https://www.infowars.com/posts/should-all-humans-on-earth-be-killed/>

アレックス・ジョーンズは論ずる：—New World Order の夢を実現するために、大量の人類の人口削減を究極の目標とするグローバリストたちは、エリートをピラミッドの頂点とし、永久に彼らの靴に踏まれる、生き残った奴隷たちとともに、文明を崩壊させていく。

**「デルタ変異種」の恐怖売りつけの異常な勢い—暴君たちは宣伝：
「この注射を打て」**

By Mac Slavo | STHF Plan

June 12, 2021

<https://www.infowars.com/posts/delta-variant-fear-mongering-ramps-up-tyrants-say-get-the-shot/>

変異種は、ビッグファーマや医学体制派によって、「強い感染力をもち」、実験的遺伝子治療注射だけが、我々を救うと言われている。

主流メディアと、支配階級の医者暴君たちは、インドに発生した「デルタ変異種」の恐怖を煽り立てている。この変異種は「強力な感染力をもつ」と言われ、実験用遺伝子治療法の注射だけが、我々を救うと言っている。

「それは、我々がこのパンデミックの全体で見た、このウイルスの、群を抜いて最も感染力の強い変異種である」と、ブラウン大学 公衆衛生スクール主任の [Dr. Ashish Jha](#) は言ったと、Today は水曜日に伝えている。 <https://www.today.com/video/delta-variant-of-covid-19-is-by-far-the-most-contagious-we-have-seen-doctor-says-114531909786>

「インドで巨大な折れ線グラフを作り出したのはこれであり、しかも、それはイギリスでは、ワクチン接種が非常に盛んであるにもかかわらず、症例の深刻な増加を引き起こしている。だからこれは、実は大きな問題なのだ。」

では、我々貧民はどうすべきなのか？「注射を受けよ」というのはわかる。

研究の結果、ファイザーやアストラゼネカの注射 2 回分が、Delta 株に対して効果的なことがわかった、と国立衛生研究所 (NIH) は言った。

ファイザー・ワクチンの 2 度の注射は、Delta 変異種に対して、88%の効果があるのがわかった。これに対して、2 回分のアストラゼネカ注射は、この変種に対して、60%の効果であることが、NIH のデータでわかった。——[NBC Boston](#)

<https://www.nbcboston.com/news/local/what-is-the-delta-covid-variant-and-how-concerned-should-we-be-about-it/2401269/>

彼らは現在、この「デルタ変異種」を、これまで mRNA テクノロジーによって注射を受けることを拒否していた、多くの抵抗者たちに対し、恐怖を植え付けるのに利用し、言う通りにさせている。この「ワクチン」が、ある種の巧妙で大規模な、奴隷化計画の一部になっているのは、疑うことができない。

医学界の暴君の頭 Dr. Anthony Fauci は、これらの注射の 2 回分を打つことを、頑強に提唱している。

ファウチは、NIH の研究から、投与の 3 週間後には、デルタ変異種に対して、どちらのワクチンでも 1 回分だけでは、33%の効力しかないと知って、2 回分を与えることの重要性を強調した。「よいニュースは、我々のワクチンが、かなりうまくいっているらしいことだ」と、Jha 博士は言った。「現れているデータから、ワクチン接種を受けていれば、うまくいくように見える。このワクチンは確かに、ウイルスに対して、かなりうまく持ちこたえているようだ。」

さらに、いくつかのピースを合わせてみると：——

〈デルタ変異種〉を含む、最も厳しい症例は、ワクチン接種を受けていないか、不十分にしか受けていない人々に現れている、と、水曜日、Dr. Scott Gottlieb は CNBC に話した。<https://www.nbcboston.com/news/business/money-report/dr-scott-gottlieb-says-more-dangerous-covid-variant-unlikely-a-major-risk-to-u-s-until-fall/2401278/> 「それは確かに、より危険な変異種のようなものである。そこから考えて、2 回のワクチン投与は、非常に大きな保護力をもつと思われる。」

「十分にワクチンを受けている人々は、私の考えでは、累積する証拠から、この新しい変異種に対して、かなりうまく保護されている」と、ゴットリーブは加えた。彼は 2017 から 2019 年にかけて、トランプ政権の中で FDA をリードした。今、彼はワクチンメーカー・ファイザー社の理事になっている。——NBC Boston
<https://www.nbcboston.com/news/local/what-is-the-delta-covid-variant-and-how-concerned-should-we-be-about-it/2401269/>

なんと奇妙なことだろう！——ファイザーの重役で、彼らの製品の 2 回の接種を受けるように勧め、それらは法的な批判に対し免疫になってと言っている人が、その同じ製品による傷害や、病気や、死の被害を受けているのである！

<https://www.shtfplan.com/headline-news/big-pharma-will-not-be-responsible-for-covid-19-side-effects-caused-by-vaccines>

デイヴィド・アイク：インドの「デルタ変異種」は、ロックダウンを引き延ばす企みだ：<https://banned.video/watch?id=60c21df8bbcf7d7b3f30c4ed>

厚労省が、コロナワクチン「死亡事例」の詳細を、公表しなくなった不可解（日刊ゲンダイ）——これは思いがけず、ヤフー・ジャパンのコロナ関連ニュースにあったものである（訳者）

バイデン：ワクチン推進は「長期の恒常的計画になるだろう」

Infowars.com

June 13, 2021

<https://www.infowars.com/posts/biden-pushing-vaccines-will-be-a-constant-project-for-a-long-time/>

「これで終わりにはならないという明らかな合意が、我々G-7 の同僚すべての間にあった」と、彼は言った。

ジョー・バイデンは、Covid-19 パンデミックは、2022 年を過ぎるまで、終わらないだろうと主張し、ワクチン接種の努力は、「長期の恒常的プロジェクト」になると宣言した。

イギリスの G-7 サミットでの日曜記者会議で、このパンデミックは 2022 年までに終わるかどうかを訊ねられたバイデンは、WHO が 110 億服のワクチンを、世界的に要求していることを考えれば、パンデミックは 2023 年まで継続するだろうと言った。

「それは世界的に、もう少し長くかかるだろう」と、バイデンは記者に言った。「しかしアメリカは継続するだろう。私は、2022 年が 2023 年にまで延びる可能性があり、もう 10 億服が必要だと思う」と言った。・・・

[訳者 Greatchain より]

私が日本政府にお訊ねしたいことは、バイデンの明らかな痴呆は別として、このようなバイデン政権の世界征服の方針を、わが国でも取り入れる考えがあるのか、ということである。なぜそれを訊ねるのかと言うと、明かに異常で犯罪的なバイデン政権を、わが国政府は、何の疑問もなく受け入れ、そのワクチン政策の異常さをも、全く問題にしないばかりか、進んで彼らに迎合しようとしているように見えるからである。

今、10代の青少年にもワクチンを強制しようとする態勢になっている。これをどうするのかお訊ねしたい。バイデン政権は、明らかに、そんなことを障害とは思っていない。彼らは犯罪的で恐ろしい、何でもする者たちだという認識が、少なくとも片隅になければならない。今使われているワクチンは、「実験的」なものであり、本来のワクチンですらないことは、わかっているはずである。しかし、そんなことはお構いなく、また多くの国民の疑念をも押し切って、とにかく大規模接種を強行しようとする姿勢には、どうしても納得できない。このような政府の臆病さは度が過ぎている。我々は、いざとなったとき、恐れるような国民ではない。かろうじて生物学的に生きているだけの人間にはなりたくはない。